

大阪・関西万博の開催やIR誘致による国内外からの誘客拡大を見据え、大阪から兵庫への人の流れをつくり、大阪湾ベイエリアの新たな発展につなげるため、神戸・淡路・大阪間で船舶運航の実証実験を行い、海上交通の可能性を探る

◇目的

- ・神戸・淡路・大阪間の距離感や所要時間を把握
- ・アンケートを通じて海上交通のニーズを把握

◇日時 令和3年11月10日（水）12:00～17:30

◇スケジュール

- 12:00 神戸港中突堤出港
視察（神戸、西宮、芦屋、尼崎周辺）
- 13:15 大阪市ユニバーサルシティポート到着
視察（夢洲周辺）
- 14:30 知事と県内大学生との懇談会（90分）
大阪湾ベイエリアの将来像や、万博開催時における大阪から兵庫への誘客促進について、
学生と知事が意見交換
- 16:15 淡路市交流の翼港到着
- 17:30 神戸港中突堤到着

◇乗船者

企業、有識者、大学生、大阪湾ベイエリア沿岸自治体等
約150名を予定（モニターツアーのため招待制）



航路図（出典：国土地理院ウェブサイト）

使用船舶	早駒運輸株式会社	boboh KOBE（ボーボーコウベ）
総トン数	427トン	
最高速力	15.83ノット	
旅客定員	600名	
座席数	396席	



問い合わせ先
企画県民部地域創生局地域創生担当
078-362-4261